

# 令和元年度 第1回岐阜県省エネ・新エネ推進会議 議事要旨

日時：令和元年6月24日（月）14:00～15:30

場所：岐阜県成長産業人材育成センター 研修室3

## 【議事1：岐阜県次世代エネルギービジョンの推進について】

○資料1～資料3に基づき、事務局から説明。

### ○質疑応答・意見交換

（野々村会長）

・中部電力様におかれましては、4月に、長野県伊那市において地域密着型ビジネス共同開発の合意がなされたと聞いておりますが、自治体と民間による取り組みや動きがあれば教えていただきたい。

（中部電力）

- ・最近の事例としては、5月31日にプレスした、「豊田市山村地域等における課題解決に向けた地域サービス事業」の実証に関する協定の締結について、というのがある。（添付資料に沿って説明）
- ・2019年10月1日から2022年9月30日までの3年間にわたって実証を行う。
- ・各主体のノウハウを活用した、対象地域の持続発展に新しいコミュニティの提供に向けた新サービスの開発に向けて実証を進めていく。
- ・現時点で、岐阜県内において具体的な取り組みはない。

（野々村会長）

・実行していくための予算はどこからどのように出るのか。

（中部電力）

・各者の役割によって、それぞれが費用負担をしていきます。

（電力中央研究所）

・スマートシティの補助事業で岐阜市が選ばれていると聞いたが、県や市で把握されているか。

（事務局）

・そういった補助事業があるのは存じている。

（電力中央研究所）

・エネルギーインフラに関係しているので、豊田市のように岐阜県でも何かのきっかけになると思うので、取り入れてみてはどうか。

（生活学校）

・豊田市で、民間の方が学校教育で省エネルギー問題に努力いただいているが、中電さんの事例では市民はどのように関わるのか。

(野々村会長)

- ・おそらくプレーヤーとして非常に重要になり、そこがニーズになる。

(野々村会長)

- ・昨年度、「松阪新電力」について御説明いただいたが、そのような地域連携による取組みや動きがあれば教えていただきたい。

(東邦ガス)

- ・現時点で、岐阜県では特に動きはない。
- ・中部電力同様、豊田市の実証に参画している。(VPPの実証実験に取り組む)
- ・自治体と連携した地域新電力について、今後も展開していければと考えている。

(野々村会長)

- ・ZEHに関して、岐阜県における省エネ住宅へのニーズはどうか。

(イビケン)

- ・ZEHの補助金について、県内では80社ほどの工務店が登録。
- ・昨年約300棟(県内戸建ての約5%)の補助金をいただいている。
- ・岐阜県はZEHの数が全国で3番目に高いが、わずか5%。
- ・工務店が施主を口説けないため、補助金などの勉強会を開催していきたいと考えている。

(野々村会長)

- ・昨年1月に岐阜市にオープンした電動ドライブステーションにおいて、エネルギーや環境をテーマとしたワークショップなどの取組を行っていると聞いているが、そのような取り組みはどのような状況か。

(三菱自動車)

- ・V2Hの仕組みを取り入れた店舗となっており、3回に分けて、近所の子どもたちに向けたワークショップを開催した。(岐阜市と連携)
- ・全国的に地域密着型の店舗を展開していこうとしている。(防災面で有事の際に活用)

(野々村会長)

- ・太陽光発電に関する問題が増加しているが、どうお考えか。

(事務局)

- ・全国的に、地域との共生などが問題となっており、県議会でも一般質問があった。
- ・市町村との連携会議を開催するなどし、対応を検討していきたいと考えている。

(中部経済産業局)

- ・FIT法改正で抑制の方向に働くと考えていたが、申請件数はそんなに変わらない。
- ・地域との共生が非常に重要であるが、地域住民からの苦情が1日に最低1、2本はある。
- ・岐阜県内は多い状況にある。(東濃、中濃地域が多い。また、低圧(50kW未満)の案件が多い)
- ・このような負の側面があるため、力を入れて取り組んでいきたいと考えている。

(野々村会長)

- ・何か意見等ありましたら。

(中部地方環境事務所)

- ・太陽光に関する環境アセスメントについて検討した。
- ・普及啓発を展開している。(VPP、次世代モビリティ)

(工業会)

- ・次世代エネルギーについて、一般の方はあまり知らないのではないか。
- ・PRを地道にやっけていこうと考えている。

(十六総研)

- ・再生可能エネルギーの課題はコストと安定供給であると思うが、安価なエネルギーなどについて一般の方に知られていない部分が多いのではないか。

**【議事2:夏季の電力需給及び省エネに関するお願いについて】**

- 資料4に基づき、中部電力・加藤委員から説明。
- 資料5に基づき、事務局から説明。

○質疑応答・意見交換

(野々村会長)

- ・省エネに関して何か意見等あるか。

(生活学校)

- ・スマートプラスチック等の活動に取り組んでおり、電力会社のデータを用いた講演を行うなど、環境問題全体をとらえて活動していこうと考えている。

(野々村会長)

- ・今夏の省エネルギーの取組として、事務局からの提案どおり、夏季の省エネルギーに対する協力の呼びかけを県へ提言することとしたいがよろしいか。

(委員全員)

- ・異議なし。